

武蔵野市第二期長期計画

第一次調整計画

(昭和60～65年度)

武 蔵 野 市



自由で豊かな地域社会づくりをめざして

武蔵野市は武蔵野市民の自治体であります。自立した誇り高き市民による自由で豊かな地域社会づくりをすすめるため、このたび、武蔵野市第二期長期計画第一次調整計画を策定いたしました。この第一次調整計画は、昭和60年度から65年度までの6年間の市政運営の指針となるものです。

第二期長期計画は、策定以来今日まで4年が経過しましたが、この4年の間には、社会・経済情勢にさまざまな変化が生じています。

昭和58年4月の市長選挙で、私は、平和の構造、自由の重み、豊かさの質を市民の皆さんに訴え市長に就任いたしました。この20年ぶりの市政の転換は、武蔵野市にとって大きな変化となりました。

私は、市長に就任して早々、市職員の高額退職金の是正を行うとともに、市民感覚にそぐわない従前よりの行財政運営を納税者視点から見直すため、行財政点検委員会を設置し、提言にもとづいて行財政改革を推進しております。

こうした変化に対応できるように、新たな展望にたち、新たな視点で、長期計画の調整を行うため、市民委員6名、行政側委員2名の8名からなる第一次調整計画策定委員会を一昨年の12月に発足させ、この策定委員会が、市議会全員協議会、市民会議、庁内会議などでの討議や、文書で寄せられたご意見・ご要望をもとに策定作業を行い、

ここに、第一次調整計画を策定いたしました。

今回の計画期間内の財政計画は、経済の安定成長による市税収入の伸び率の低下や、国の補助金等の削減による市の財政負担の増大、さらには、都市計画税の減税によって厳しい状況にあります。

このような財政状況のもとで、福祉、教育、環境、都市計画などの各分野にわたる市民の皆さんの多様化した要望のすべてを、第一次調整計画期間内に実施することは、大変困難なことです。

そこで、第一次調整計画期間内に実施する事業の選択にあたっては、市民の皆さんが、いま市政になにを求め、そして、市は、いまなにをなすべきかをよく見定めなければなりません。また、計画の策定にあたっては、本市のすすむべき方向を見定めるための予測調査が、きちとなされていることが必要です。そのため、21世紀の三多摩における武蔵野市の位置付けについて、総合予測調査（「21世紀の三多摩と武蔵野市」）を社会工学研究所にお願いしました。その他いくつかの市民意識調査も実施しました。

このようなことを踏まえて、第一次調整計画では、環境計画、文教計画、福祉計画の三部門計画をたてるとともに、特に、重点事業として、ものづくりでは、○吉祥寺駅北口広場の完成、○武蔵境駅北口再開発計画の実施、○総合体育館の建設、○保健センターの建設、しくみづくりとしては、○防災態勢づくり、○コミュニティづくり、○青少年活動の組織づくり、○基金づくりの8つの事業を取りあげました。

第一次調整計画で取りあげた事業は、いま市政として早急に取り組まなければならないことばかりです。財政計画などとの関係で、第一次調整計画期間内の事業として取りあげられなかった事業や、市政としてやらなければならないことは、まだまだたくさんあります。限られた財源を市民福祉向上のために、いかに有効かつ効率的に使うかは、私に課せられた最大の課題です。

私は、これからも行財政改革を推進してまいります。この行財政改革によって生み出された財源を、この第一次調整計画に投入し、自由で豊かな地域社会づくりをすすめる所存ですので、市民、市議会、職員の皆さんの、より一層のご協力をお願いいたします。

おわりに、このたびの第一次調整計画の策定にあられた策定委員の方々、市民ならびに関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

昭和 60 年 2 月

武蔵野市長 **土屋正忠**

目 次

第 1 章 『武蔵野市第二期基本構想』	1
1. 『第二期基本構想』の体系	1
2. 『第二期長期計画』と財政計画	2
3. 『第二期基本構想』の 7 原則	2
4. 『第二期基本構想』の 6 方針	4
5. 豊かな市民生活を実現する施策の体系	6
6. 『第二期基本構想』の重点施策	6
第 2 章 第一次調整計画の体系と方針	7
— これまでの決算と新しい出発の調整計画 —	
第 3 章 重点事業	14
1. ものづくり	14
(1) 吉祥寺駅北口広場の完成	14
(2) 武蔵境駅北口再開発計画の実施	14
(3) 総合体育館の建設	14
(4) 保健センターの建設	15
2. しくみづくり	15
(1) 防災態勢づくり	15
(2) コミュニティづくり	16
(3) 青少年活動の組織づくり	17
(4) 基金づくり	17
第 4 章 豊かな市民生活を実現する施策の体系 — 個別項目	19
1. 安全で住みよい生活環境 — 環境計画	19
(1) 地域環境保全と都市計画	20
(2) 緑と公園のネットワーク計画	20

(3) 生活型公害の防止	24
(4) 街路整備	25
(5) 地区交通対策	26
(6) 上水道	26
(7) 下水道	29
(8) 廃棄物の処理	29
(9) 産業対策	30
(10) 消費者対策	31
2. 明日にむかう教育と文化 ― 文教計画	31
(1) 小・中学校教育の充実	33
(2) 青少年環境の改善	35
(3) 市民文化の創造と市民学習	36
(4) 婦人行動計画について	39
3. 健康でゆとりある市民生活 ― 福祉計画	39
(1) 市民の健康管理	40
(2) 市民スポーツの振興	40
(3) 老後福祉施策の充実	43
(4) 障害福祉施策の充実	46
(5) 児童福祉施策の充実	47
第5章 財政計画	51
付表 1. 第二期長期計画第一次調整計画主要施策一覧表	55
付表 2. 第二期長期計画事業実施状況調べ	73
参 考 第二期長期計画第一次調整計画策定の経過	84

※文中の「遊び場」・「体育施設」の図は、武蔵野市地域生活環境指標（昭和58年版）より使用